

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年12月24日

計画の名称	外ヶ浜町における循環のみちの実現（重点計画）												
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	外ヶ浜町												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	139	A	139	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R7末
1	蟹田処理区域内の下水道処理人口普及率を68.5% (R3当初) から88.5% (R7末) に増加させる。			
	蟹田処理区域内の下水道処理人口普及率 (%)	69%	79%	89%
	蟹田処理区域内の下水道処理人口普及率 (%) = 蟹田処理区域内下水道処理人口(人) / 蟹田処理区域内行政人口(人) × 100			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	外ヶ浜町	直接	外ヶ浜町	管渠(汚水)	新設	蟹田処理区上蟹田地区枝線整備	150mm L=670m	外ヶ浜町						100	-	
	A07-002	下水道	一般	外ヶ浜町	直接	外ヶ浜町	-	-	調査・設計等	管渠実施設計等	外ヶ浜町						39	-	
												小計						139	
												合計							139

事前評価チェックシート

計画の名称： 外ヶ浜町における循環のみちの実現（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 蟹田処理区下水道事業計画面積は87haのうち令和元年度末で71.0haが整備されており、引き続き整備促進を図ることとしているものであり、上位計画との整合性はとれている。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域住民の生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした整備計画の目標を立てている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標達成に向けた定量的指標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明確性	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標は当町の下水道の普及状況を的確に捉えており、未普及解消に適した指標である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業内容は下水道整備に係わる事業としており、計画の目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 基幹事業の枝線整備を行うことにより、より一層の下水道未普及解消を図ることができる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 供用区域の住民に対して説明を行い、下水道事業計画に対する理解・協力を得て事業執行を図っている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	

事前評価

チェック欄

III. 計画の実現可能性

1) 他事業である合併浄化槽事業と連携し、町全体の汚水処理施設整備の促進を図り、早期の汚水処理人口普及率の向上を目指すこととしている。

○

参考図面（社会資本整備総合交付金）

